

第3章

プロジェクト研究

1 プロジェクト研究（教育課程検討委員会）

研究主題

キャリア教育の視点を通した「教育課程（週時程表等）の見直し」

～今養版キャリアプランニングマトリックスを活用した研究～

（1） 研究の概要

①設定理由

昨年度のプロジェクト研究でワーキンググループ（学年・学科・その他の3班）が分担しキャリア教育の視点を通した「教育課程（行事）の見直し」を行うことができた。そこで、今年度はそれぞれの行事について話し合われたことを踏まえ行事を推進していく。

今年度は昨年度と同様にキャリア教育の視点を通した「教育課程（週時程表等）の見直し」を行っていくこととした。開校当初とは生徒の実態も変わり、現在の生徒の状況に合わせた教育課程にすることが必要と考える。また、近年の生徒の実態を踏まえて作成された「今養版キャリアプランニングマトリックス」に沿って見直しを進めることで、「学科ごとに取り組む作業学習が中心で、勤労の体験を豊かにし、職業自立など社会自立に必要な基礎的、基本的な能力を高め、実践的な態度を育成する」という高等養護学校の教育内容に沿った教育課程やカリキュラムを作り上げることができるのではないかと考える。このような考えから、本主題を設定した。

②研究の内容と方法

- 研究組織は教育課程検討委員会とする。
- カリキュラムに関するアンケートを実施して単位時間や時間割の配列、各教科の課題や在り方などの調査を行う。その結果を教育課程検討委員会で検討し、その後職員全体会議を設定しキャリア教育の視点を通して「教育課程（週時程表等）の見直し」を行う。
- 全体会議で出された意見を教育課程検討委員会が再度精査して、全体会議で報告し、共有、意見交換をする。提案され決定した部分について関係部署は、平成26年度内にその決定事項を検討して課題解決に努めるとともに平成27年度には改善させるものとする。なお、平成26年度内に改善可能なものについては改善を進めるものとする。

③推進日程

平成26年 9月19日	第1回教育課程検討委員会：アンケート内容確認
平成26年10月 7日	アンケート集約（全教職員対象）
平成26年11月 7日	第1回教育課程全体会議：アンケート集計結果報告
平成26年11月28日	第2回教育課程全体会議：アンケートによる原案提示、協議
平成26年12月 4日	第2回教育課程検討委員会
平成26年12月12日	第3回教育課程全体会議：意見交換
平成26年12月24日	第3回教育課程検討委員会
平成26年12月25日	第4回教育課程全体会議：意見交換、協議
平成27年 1月21日	第4回教育課程検討委員会

平成 27 年 1 月 23 日 職員会議：次年度に向けた方向性を提示
平成 27 年 2 月 13 日 全体研修（校内研究報告会）

（２） 研究のまとめ

アンケートを実施するに当たり、項目が 15 項目と多岐にわたっていたが忌憚のない意見を頂いた。集計結果を全体会議へ提示し、本校の教育課程をどうしていくことがベストなのかを協議を繰り返し、意見を集約していった。方向性、協議した結果等を後頁に参考資料として掲載しているため、ご確認願いたい。

（３） 成果と課題

まずは、本プロジェクト研究のためのアンケート、全体会議への積極的な参加に感謝を申し上げます。本校では、前年度のキャリア教育の視点を通して教育課程（行事）の見直しに続き、教育課程（週時程表等）の見直しの研究を進めることができた。単位時間や課題学習、生活単元学習の題材配列や内容、作業学習の時数など問題点や改善点はあがったが、見直しまでにはいたっていなかった。職員それぞれの意見をアンケート形式で集約することで、それぞれが抱えている疑問、課題を再認識することができた。生徒の実態や卒業生の状況を踏まえ、教育課程を改めるという意見が多く、実際に協議を繰り返しながらよりよい教育課程にするために話し合いを実施することができた。

平成 26 年度内に見直せる部分は各担当部署で見直し、次年度から可能な範囲で運用し、キャリア教育の視点から教育課程の課題解決に努めるとともに平成 28 年度には決定事項をスムーズに運用できることを期待する。

（４） 資料

- ① キャリア教育の視点を通した「教育課程（カリキュラム・週時程表）の見直し」に係るアンケート
- ② アンケート集計結果
- ③ 教育課程全体会議 1 議事録
- ④ 教育課程全体会議 2 議事録
- ⑤ 教育課程全体会議 3 議事録
- ⑥ 教育課程全体会議 4 議事録
- ⑦ 週時程表（案）